

内容

- ・「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】に求められる資質・能力を「日本語教育人材の養成・研修の在り方について」（報告）内にある教育内容を基に養成します。
- ・地域における日本語教育について知見を有する講師陣による多角的な視点から、日本語教師が担う役割、必要な知識、技能、姿勢を学びます。また、各地域の課題や実践を学び、共に考えます。
- ・「日本語教育の参照枠」及び「生活Can do」を研修の中で学び、教育実践として活用できるようになることを目指します。
- ・**初任研修外**に、北海道、福島、東京、山口、福岡の主催による新たなネットワークを生み出すことを目的とした「日本語教師が地域で活動するためのネットワーク作り」のセミナーを対面とハイブリッドで開催します。

日程

★ 全18回（土曜日） 9：30～11：00 11：15～12：45	
2025年	2026年
〔8月〕 8/23、8/30	〔1月〕 1/10、1/17、1/24
〔9月〕 9/6、9/13、9/27	
〔10月〕 10/4、10/18、10/25	
〔11月〕 11/1、11/8、11/15、 11/22、11/29	
〔12月〕 12/6、12/13	

○全ての研修を録画しますので、欠席した研修は録画で視聴できます。
（グループワークの時間は除く）

★ 詳しいスケジュールは、HPをご覧ください。

講師

【生活者に関する日本語教育】

西原鈴子（特定非営利活動法人 日本語教育研究所理事長）
伊東祐郎（国際教養大学 専門職大学院グローバル・コミュニケーション実践研究科 日本語教育実践領域 特命教授）
加藤早苗（インターカルト日本語教員養成研究所所長）

【地域のICT】

山田智久（西南学院大学外国語学部 学部長）

【多文化共生】

新居みどり（特定非営利活動法人 国際活動市民中心（CINGA）コーディネーター）
矢崎理恵（社会福祉法人さぼうと21 学習支援室チーフコーディネーター）

【地域日本語教育】

萬浪絵理（特定非営利活動法人 国際活動市民中心（CINGA） 理事・日本語教育コーディネーター
千葉市国際交流協会 地域日本語教育の体制づくり推進事業総括コーディネーター ）
関崎友愛（日本語サービスYOU&I代表、国際交流基金日本語国際センター 客員講師、埼玉県地域日本語教育コーディネーター）
仙田武司（公益財団法人しまね国際センター 事務局次長）
渡辺唯広（株式会社凡人社 編集部編集長）
大橋由希（株式会社凡人社 編集部主任）
立部文崇（周南公立大学 准教授）

【地域の事例研究】

大井裕子（一般社団法人北海道日本語センター理事）
阿部仁美（一般社団法人北海道日本語センター理事）
幕田順子（一般社団法人ふくしま多言語フォーラム理事）
佐々木千賀子（蓬萊日本語教室 副代表）
深江新太郎（NPO多文化共生プロジェクト代表、福岡県・地域日本語教育コーディネーター
福岡市・地域日本語教育施策アドバイザー）



QRコードより
お申込みください



申込み締切：2024年8月21日（木）

★希望者多数の場合は先着順となります。